

山梨・青森南部町児童交流会

7月23日(火)～25日(木)の2泊3日で青森県南部町の小学生30名が山梨県南部町を訪れ児童交流会を行いました。

この事業は南部氏のえにしに結ばれた、両県南部町児童が、相互の町の歴史や文化、身近な環境など、ふるさとの特色や学校等を紹介し合うことにより、新しい時代の主役となる子どもたちの交流を深めることを目的とし毎年行っています。

初日は歓迎の式、自己紹介、各グループに分かれてのグループ活動を行い二

日目は7月に世界文化遺産に登録された富士山へ！天候には恵まれませんでした。子どもたちは元気いっぱい5合目から6合目までの登山を楽しみました。最終日はお別れの式のと交流フリータイムがありこの三日間を通じ打ち解けあった仲間と来年の再開を約束しました。

来年は山梨県南部町の小学生が青森県南部町へ行ってきました。



記念写真



グループ活動



富士山



佐野町長あいさつ



「平成・南部藩 子どもサミット」

8月1日(木)～2日(金)の1泊2日で行われました。

この事業は南部氏のえにしによって結ばれる地域の子どもの交流を深めることを目的とし各自治体特有の文化にふれながら体験学習を行っています。

青森県からは南部町、八戸市、七戸町、三戸町、岩手県からは二戸市、盛岡市、遠野市、山梨県からは南部町、身延町の小学生32名が参加しました。(南部町からは6名参加)

初日は開会式のと身延山久遠寺にて身延観光ボランティアによる南部氏とのつながりなどの話を聞きました。開会式のときは表情が硬かった子供たちでしたが夕食時には交流も深め楽しいひとときになりました。

翌日は湯之奥金山博物館へ砂金採り体験・



砂金採り体験



身延山にて話を聞く



うちわ漕ぎ体験

なかとみ和紙の里でうちわ漕ぎ体験を行いました。

1泊2日と短い時間ではありましたが子どもたちはとてもいい体験となりました。



記念写真

水難救助合同訓練

7月26日(金)南部橋上流右岸河川敷で富士川流域水難事故防止対策協議会や警察・消防などが合同で水難救助の訓練を実施しました。

救命ボートによる救助訓練・中州に取残された人を救命索銃で浮き輪を発射しての救出訓練・対岸に取り残された被災者を救助する訓練・災害活動車で悪路を走行しての捜索訓練・県警ヘリコプターによる救助訓練・AED訓練・講習など、事故が発生してしまつた際の迅速な救助体制が確認されました。

またこの日は、町内保育所年長児も訓練を見学し、隊員の方に特殊車両に乗せていただいたりお話を聞いたりしました。

夏は川や海など水に接する機会が多く、水難事故が発生しやすい時期となります。事故を未然に防ぐためにも、水辺で遊ぶ際は注意して頂くようお願いいたします。



救助訓練の様子



悪路を走行しての訓練 AEDによる蘇生訓練 佐野町長あいさつ

アルカディアスポーツフェスタ開催



キンボール



フラダンス



CHEERS FACTORYによるパフォーマンス

7月14日(日)アルカディア総合公園のスポーツセンターでアルカディアスポーツフェスタが開催されました。

スポーツセンター駐車場では軽食やカキ氷などが販売され、スポーツセンター内ではプールの無料開放や子どもクラブ育成会によるキンボール大会、フラダンス教室受講生の公演、チャリディング世界チャンピオン「CHEERS FACTORY」によるパフォーマンスが行われました。

男女共同参画審議委員委嘱式

7月17日(木)『男女共同参画審議委員委嘱式』が役場本庁舎で行われ町長より9名の推進委員に委嘱状が手渡されました。

任期は平成25年6月14日～平成27年6月13日の2年間です

男女共同参画推進委員会では

「男女が、社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されるよう差別意識のない社会づくりを目指しています。

本年度、推進委員会では第二次南部町ヒューマンプランを9月頃発行の予定です。

地籍調査推進委員委嘱状交付式

7月26日(金)地籍調査推進委員委嘱状交付式が農村環境改善センターで行われました。

佐野町長より19名の皆さんに委嘱状が手渡され、地籍調査の推進役として来年2月までご協力をお願いするものです。

本年度は万沢地区(中尾の一部・福右エ門田・左口下・清水久保・古御所・向宿・上平山の一部・中平山の一部・下平山の一部・播磨の一部・高内・柳沢山の一部・横峯・樋沢・白鳥山)が地籍調査予定地区となっています。

地権者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

土地利用審議会委員委嘱式

7月9日(火)『土地利用審議会委員委嘱式』が本庁舎で行われ、14名の方に町長から委嘱状が手渡されました。審議会は、大規模土地の取り引きの届出や土地利用構想の届出があった際に、意見を聴くための機関として設置をされている町長の諮問機関です。

大規模開発が行われると、周辺の住環境に大きな影響を及ぼします。行政機関だけで判断するのではなく、学識経験者などで構成されている審議会の意見を踏まえた上で行うことになっています。

なお、委員の任期は2年間で平成27年3月までとなります。



佐野町長より委嘱状交付

つかみどり

7月23日(火)24日(水)山水徳間の里で町内保育所園児がマスのつかみどりを行いました。

天気も良く、子供たちの歓声がとても楽しそうでした



つかまえた!



つかみどりの様子

交通ルール

7月5日(金)、山梨県総合交通センターにて、毎年恒例の町内保育所、万沢・富河・栄・睦合の年長児35名が参加し、交通ルールとマナーを学んできました。最初に、交通ルールのミニシアターを全員で見て、交通事故の起こりやすい場所や交通ルールの大切さを学びました。

また、学習ルームでは、交通安全の標識クイズや、歩行者シミュレーションなどいろいろな交通ルールに関する物に触れて、楽しく覚えることが出来ました。

最後に、外に出て実際に横断歩道の渡り方をなど詳しく教えてもらい、子どもたちも真剣な表情で話を聞いていました。とても良い体験をすることが



図書館ボランティア(べりべらの会)による絵本読み聞かせや七夕のペーパート、また、大型紙芝居「アンパンマン」が演じられ大喜びの子ども達でした。お話し会終了後は、皆で七夕の飾りを作り図書館の笹に飾りつけをしました。みんなの願い事、かなうといいですね。

7月「七夕」のお話し会が開催されました

7月27日(土)南部図書館視聴覚室で、夏休みわくわくお話し会が開催されました。



講習中



手を上げて渡りましょう

出来ました。今回の教室を通して、交通ルールをしつかり守り、事故に合わないよう交通の場で役立てていってほしいと願っています。

美術館

望月勅雄水墨画展「四季を楽しむ」、墨酔会会員作品展「墨を楽しむ」が開催されました。



南部町立美術館では、7月9日(火)から30日(火)まで「望月勅雄・墨酔会水墨画展」が開催されました。望月勅雄先生は、身延町出身の水墨画家であり、国際墨彩画美術協会においては副会長を務めています。アジア、ヨーロッパ等多くの作品展に出演、数々の賞を受賞されました。また、南部町において、長年文化協会水墨画部の講師を務めています。今回2度目の展示会となりまして「四季を楽しむ」には、日々多くの方の来館、四季折々の素晴らしい作品に多くの方が見入っています。



今月ゴミの分別状況【環境センター】

単位: kg

区分	ペットボトル	ミックス紙	プラスチック容器包装類	可燃ゴミ	総収集量
H25年 6 月	1,570	6,040	5,690	100,830	114,130
H25年 7 月	1,900	5,120	5,570	118,420	131,010
H24年 7 月	※RDF処理時の可燃ゴミ量				116,300

H24年7月とH25年7月を比較すると14,710Kg増えています。

※昨年6月より分別収集が始まりました。

H25年7月と前月6月を比較すると16,880Kg増えています。